

## 平成20年度 第2回 村山地区安全パトロールを実施しました

山形河川国道事務所事故防止対策委員会では、工事に伴う労働災害の未然防止と労働者の安全衛生環境の向上を目的に工事現場の安全パトロールを実施しており、平成20年10月8日(水)に今年度第2回目となるの村山地区安全パトロールを実施しました。

今回の安全パトロールでは、「片倉地区法面工事」「桐町地区道路改良工事」「上山地区交差点改良工事」「最上川流山西地区護岸工事」「月山沢橋耐震補強工事」の計5工事が対象となっており、発注者・請負業者総勢68名が参加しました。

### パトロールの様子



昨今、東北地方整備局管内において工事事故が多発しています。依然として建設機械による事故が高い割合を占めています。また、「うっかり」や「慣れ・思いこみ」等のヒューマンエラーが原因となった重大事故も発生しています。また、現場における盗難事故も増加傾向にあります。

今回のパトロールではこうした点を踏まえ、各現場の細部分にわたり厳しい目線でパトロールを行いました。

## 安全パトロール検討会

点検後は、(社)日本労働安全衛生コンサルタント会より岡本氏を講師に迎え、「ヒューマンファクター」「リスクアセスメント」に関する講話を頂きました。その後、関係者全員で検討会を行い、パトロールにおいて気づいた点の意見や質問を出し合い、互いに工事現場の安全に関しての理解を深めました。



岡本氏による講話



検討会の様子

**検討会では、講師の岡本氏を交え活発な意見交換がなされました。今回の安全パトロールの成果を各現場に反映させ、工事現場の安全管理の意識をさらに高め、災害防止に努めていきます！**

**事故のない安全な工事現場を目指し、関係者一同がんばります！！**